

三条北ロータリークラブ週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日 2012. 5. 1 累計 No.1220 当年 No.40

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:north@sanjo-nrc.org

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会

国際ロータリー会長:カルヤン・パネルジー
(インド・グジャラート)
地区ガバナー:石本隆太郎 (新潟RC)

三条北RC会長:星野 義男
三条北RC幹事:石川 一昭
三条北RCSAA:丸山 勝

■出席状況

- ・本日の出席:71名中41名
- ・先々週の出席率:71名中55名
77.46% (前年同期78.26%)

■本日の行事:

「地区大会報告会」

■本日のビジター

三条RC 加藤紋次郎さん

■先週のメイクアップ:(敬称略)

- 4月25日三条RCへ 山崎 勲
26日北RC第1回ゴルフ 丸山 勝
齋藤 正、坂本勝司、中條耕二
羽賀一真、石川一昭、岡田大介
佐藤義英、今井克義、岡田 健
高橋彰雄、柄沢憲司、落合益夫
平出富士夫、大橋政雄
28日野球部試合 齋藤 正
石川一昭、瀧岡 茂、岡田大介
高橋研一、武田恒夫、小林繁男
駒形 実、西村 護、佐藤秀一
丸山 勝、吉田文彦、中條耕二
金子太一郎、石黒隆夫、佐藤伸一
目黒由賀利、佐藤義英、今井克義
平出富士夫
5月1日次年度親睦活動委員会
石黒隆夫、本田芳久、羽賀一真
平出富士夫、樋口 勤
福岡信行、渋谷義徳



会長挨拶:星野義男会長



皆さん、こんにちは。

本日は5月の第一例会であります。先月のお花見が終わったと思ったら、もう夏が来たようなお天気になりました。本当に暑い日ではありますが、後半の連休もこの分だとお天気に恵まれ、行楽各地の混雑が予想されるのではないかと思います。

私はというと、この2日間家庭菜園でいい汗をかき、見事な畝を8本作りました。今は体のそこら中が痛いのですが、自分で栽培した旬の野菜をおいしく頂くのが楽しみであります。

さて、今日は地区大会の報告会という事で皆さんから発表して頂きます。発表の方々よろしくお願ひ致します。以上で挨拶を終わります。ありがとうございました。

幹事報告:石川一昭幹事



- ・石本ガバナーより 地区大会参加のお礼
- ・表彰伝達 (小林繁男会長年度の実績に対して)
ガバナー賞

ロータリー米山記念奨学会地区奉仕賞

高橋彰雄会員

ガバナー賞クラブ奉仕部門表彰 クラブ会報作成 (高森委員長)

〃 社会奉仕部門表彰 黒川伊保子講演会

(石川友意委員長)

ロータリー財団地区奉仕賞 1人当たり寄付額 第8位

- ・ロータリー日本財団より PHFピン送付について
山上茂夫会員 6回達成

- ・三条RACより 5月例会のご案内

第一例会 5月10日(木)19:30~

第二例会 5月17日(木)19:30~



理事会報告：第11回

開催月日：平成24年5月1日（火） 11：30から12：30

開催場所：三条ロイヤルホテル 出席数：15/15

出席者：星野義男、早川瀧雄、斎藤 正、石川一昭、佐藤義英、丸山 勝、小林繁男、石川友意
外山裕一、渋谷義徳、大野新吉、金子太一郎、山中 正、坂内康男、米山キクエ

協議事項：1. 「観桜例会」決算報告 承認

2. 新会員候補の件 承認

3. 指名委員会報告 承認

2015-16年度第30代会長推薦及び選任について次週例会にて星野会長が経過報告する。

4. 早川年度家庭会合の件 承認

5/21・23・25・26・28 5日間 会員宅を会場として開催

5. 「GSEメンバー受け入れ」決算報告 承認

■ロータリー財団BOX：1日現在累計513,000円

石川 一昭君 ゴルフコンペ優勝のお裾分けです。



■米山奨学BOX：1日現在累計333,000円

今井 克義君 米山君の米山奨学に協力

渋谷 義徳君 4番テーブルを望みました。

山崎 勲君 ノーコメント

米山 忠俊君 いつもボックスに協力ありがとうございます。ゴールデンウィークに入りました。昨日、今年初ゴルフを楽しんできました。石川幹事さんにゴルフ場で会いました。いろいろお世話になっています。



■ニコニコBOX：1日現在累計862,000円

加藤紋次郎君（三条RC）いつもお世話になっています。

星野 義男君 地区大会報告会、発表者の皆さんに感謝して!!

石川 一昭君 第1回ゴルフ大会優勝してしまいました。すみません。
ハンディに恵まれました!!次回もがんばります。

笹原 壯玄君 地区大会お疲れ様でした。コメント賞を戴くと悪いのでコメントは書きません。

馬場直次郎君 今日のこの暖かさ、春を飛び越え、いっきに夏が来たのかと思わせる陽気となりました。6月に入ると猛暑になると言われています。

落合 益夫君 ボックスに協力ありがとうございます。



本日の行事：「地区大会報告会」

星野義男会長

4月の21日22日と石本年度の地区大会が開催されました。当日ご出席頂きました皆さまお疲れさまでした。皆さまのご協力ありがとうございました。

私は当日、石川幹事とホテルに泊まりでの参加となりました。初日にはクラブ指導者研修会が行われ、地区内の会長が一堂に会し、「クラブ活性化について」を議題とされ指導者について講師の方からの講演がありました。

また、例年の地区大会では前年度の決算承認が行われておりますが、今年度は前年の東山年度の地区資金が過剰に使われているという事で、今回は採決をしないで決まりがついたという事で終わっております。大変異例なことではあります。

2日目の本大会では、三条北RCは28名という大人数で参加できたことは、三条北RCの勢いを皆さんにお



見せできたのではと思います。会長をさせてもらっている私と致しましては、大変喜ばしい事でありました。大勢のご出席ご協力ありがとうございました。

細かい事は、他の3人の方々の発表でお聞き頂くとして、私からは、会長になると2日間の長丁場の大会となりますが、参加することでロータリーを楽しむことができるという感想を報告させて頂きます。皆さんも是非会長を経験され、2日間におよぶ地区大会に参加して頂きたいと思えます。

帰路では、駅前の居酒屋さんで4クラブ合同の懇親会が企画され、大いに盛り上がり親交を深める事ができました。多くの情報交換ができ有意義な会であったと思います。

引き続き毎年の地区大会に積極的な参加をお願いして、私の報告を終わります。

どうもありがとうございました。

石丸 進会員



地区大会に出席させて頂き大変勉強になりました。

私はロータリーに入って結構長いのですが、地区大会に参加するのは初めてで全てが新入会員と同じで、先日出席させて頂きロータリーというものを新たに認識させて頂きました。私が今まで思っていたロータリークラブと違って社会のために沢山の会員が、又企業が連携して奉仕の活動をされていると言うことに感銘して帰ってきました。

皆さんとも仲良くして頂き、本寺小路に出かけたり、女房にも「ロータリー最近どう？」と言われ「素晴らしい会だよ」と言っていますが最近機嫌良く飲みに出してくれます。ロータリーのバッチは水戸黄門の印籠の様な威力があると思います。街に出ると「今日は本当にロータリーなの」と言われることもありますが都合が悪くなったらバッチを付けて出かけようかと思っており大変感謝しております。大変勉強になりましたありがとうございました。

平出富士夫会員



私も入会して間もないですから、先回の新潟での地区大会はビックリしました。入会して間もなく、オリエンテーションで中條さんからロータリーのなんたるかを色々お聞きしたのですが正直、何も頭の中に入っていなっかようでも申し訳ありません。今回参加させて頂き、200を超える国と34,000のクラブと122万人を超えるロータリアンで出来ているすごい組織だということを知りました。昭和22年にロータリー財団が設立されてから約4万人を超える方々にいろんな形で支援してきたということ、又他にも基金や補助金という言葉も聞き何度もビックリして帰ってきました。

奉仕の精神をモットーにしているロータリークラブの精神に恥じないように1会員として今後も頑張っていきたいと思えます。

余談ですが、先日野球部の応援に行きました。メジャーリーグの試合を見ているような素晴らしい試合でした。残念ながら引き分けでしたか惜敗だったようですが次回は健闘を約束されていたようです。野球部の試合が或る時は皆さんにも是非応援に行って頂きたいと思えました。

地区職業奉仕セミナーに出席して 職業奉仕委員長 山中 正



地区大会前日の4月21日(土)午前11時より地区職業奉仕セミナーが開催されました。年度も終了する時期に「もっと早く開催してくれればいいのに」という想いもありました。講師は第2860地区パストガバナーの田中毅氏(尼崎西RC)です。田中氏は昨年5月に開催された地区協議会でもご講演されておられます。これまで私はロータリーの奉仕活動のひとつである『職業奉仕』について真剣に考える事はありませんでしたが、米山AGの時代、第四分区のIMの実行委員長を仰せつかり米山AGより「職業奉仕に関するIMを開催したい」との指示もあり「ロータリーの友」ど読み返し少しばかりロータリーの職業奉仕について調べてみました。しかし、私の能力ではとてもIMで職業奉仕に関して内容の深いプレゼンテーションを行う事など出来ませんでした。

その後、星野会長年度に職業奉仕委員長の指名を受け困惑致しました。そんな時、地区協議会で田中毅パストガバナーのお話を聞く機会がありロータリーの職業奉仕に関する考え方の糸口を

少し見出したかな？と思いました。此の度、あらためて田中パストガバナーのお話を聞く機会を頂いた事は大変にラッキーでした。しかし、1時間半のご講演の中で沢山のご指導がありました。内容は難しくそこで得た事をクラブの皆様にフィードバックする能力などございません。誠に申し訳なく思います。それだけ「ロータリーの職業奉仕は難しい」とご理解頂ければ幸いです。

『職業奉仕』を語るにアーサー・シェルドンの名前は欠かせません。田中パストガバナーはアーサー・シェルドンを研究されている第一人者です。シェルドンはミシガン大学を卒業後、図書の販売セールスマンを経てシェルドン・ビジネススクールを設立しました。そこでシェルドンは学生に『経営・販売の哲学及び理念』を説いていました。時に米国では政治や経済が不安定であり資本主義社会が行き詰っていた時代です。そしてRCが誕生し、後にシェルドンが入会しました。ロータリーには二つの奉仕理念があります。一つはシェルドンが提唱した職業奉仕理念「He profits most who serves best」「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」であり、もう一つはコリンズが提唱したと言われている、人道的奉仕活動理念の「Service above self」「超我の奉仕」です。（※コリンズが提唱したと言われる理由として1911年の年次大会にあたりコリンズはシェルドンを訪ねてシェルドンが提唱した He profits most who serves best との整合性をはかかったとされているとの事）此の事から100年余続いているロータリーの活動理念の原点はシェルドンの提唱した言葉、考え方に他ならないと言っても過言ではありません。ロータリーの歴史を顧みると1905年ロータリーを創設した青年弁護士ポール・ハリスの名前を知らないロータリアンはいません。しかし当時、米国の政治、経済は混とんとしており、その後RCに入会したシェルドンは「ロータリーは会員の親睦や自分を含めて会員のみの利益を追求しているだけではいけない」「今の資本主義の考え方を見直そう」と、シェルドンが提唱した言葉がロータリーの礎となりました。

しかし、再び経済が安定期に入った時代からロータリーでは「職業奉仕」の理念が衰退し「社会奉仕」「国際奉仕」等の実践活動が脚光を集めるようになりました。100年の歴史を駆け抜けてきたロータリー、そしてこの100年間は戦争、紛争、政治、経済の安定、不安定を繰り返しながら、今、日本国も100年前、RCが誕生したと同じように政治も経済も不安定であり人を信ずる事すら出来なくなった社会から抜け出す事も出来ず、ましてRCではメンバーの減少に歯止めが掛からずロータリーの存続をも脅かしている現実に関心を寄せた時、今こそ、ロータリー活動の原点である「職業奉仕」を実践する事が、社員やその家族、取引先、顧客に幸せをもたらし、しいては自分の会社の繁栄につながり、ロータリーの発展はもとより真の国家の繁栄につながるとされています。それでは、どのように実践するのか？その第一歩として「ポール・ハリスと同様にチェスレー・ペリー（※ロータリークラブの組織拡充に貢献された）とアーサー・シェルドンの名前を覚えて頂きたい（特にシェルドンを）」と田中パストガバナーは申されておりました。そして、シェルドンの書籍から学んで頂きたいとの事。（書籍については『源流の会 HP』から検索、会員登録して頂ければ、なおよろしいとの事）

このたびのセミナーで私自身がロータリアンで有り続けるならば「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の言葉の意味を深く掘り下げ理解し、その事をロータリアンである職業人として実践する必要性を強く感じました。なぜならばロータリーは「アイ・サーブ」だからです。

